

1 月定例教育委員会会議録

開催年月日	平成31年1月28日(月)	
開催日時	午後3時00分	
開催場所	市役所別館 3階会議室	
出席委員	教育長 三笥 眞治郎 委員 永山 眞江 委員 木下 靖郎 委員 古田 嘉寿美	職務代理者 諫本 憲司 委員 岡部 博昭 委員 奥平 和子
出席参与	教育次長 鈴木 俊行 学校教育課長 仲 はるみ 文化財保護課長 梶原 康弘 咸宜園教育研究センター長 橋本 隆文 兼 世界遺産推進室長 学校給食センター長 池内 誠治	教育総務課長 江田 正彦 社会教育課長 梶原 文人 兼 博物館長 淡窓図書館長 原田 豊司 体育保健課長 河津成一郎 人権・同和教育課長 伊藤 伸也
書記	教育総務課 総務企画係 主幹 (総括) 衣笠 雄司	
附議議案	議案第1号 日田市奨学資金運営委員会委員の委嘱について 議案第2号 日田市指定文化財の指定申請物件の諮問について 報告第1号 平成30年12月期寄附採納について 報告第2号 平成30年度咸宜園教育顕彰事業の受賞者について	

教 育 長	<p>皆さん、こんにちは。ただいまから、1月定例教育委員会を開催いたします。</p> <p>前回の議事録の確認でございますが、12月定例教育委員会の議事録について、変更はございませんでしょうか。（「ありません」と呼ぶ者あり）御了解いただきましたら、本会議終了後に御署名をお願いいたします。</p> <p>続きまして、教育長の報告事項でございますが、お手元に配付しております資料により報告にかえさせていただきたいと思っております。</p> <p>それでは、早速、議事に入りたいと思っております。</p> <p>議案第1号について、説明をお願いいたします。</p>
教 育 次 長	<p>それでは、議案集の1ページをお願いいたします。</p> <p>議案第1号、日田市奨学資金運営委員会委員の委嘱についてでございます。</p> <p>日田市奨学資金運営委員会の一部委員さんの身分または資格の喪失に伴いまして、日田市奨学資金に関する条例施行規則第2条及び第4条の規定に基づきまして、後任の委員を任命するものでございます。</p> <p>教育総務課から御説明を申し上げます。</p>
教育総務課長	<p>それでは、私から議案第1号、日田市奨学資金運営委員会委員の委嘱について御説明いたします。議案集の1ページをお願いいたします。</p> <p>委員の中の3名の方の身分または資格の喪失に伴い、日田市奨学資金に関する条例施行規則第2条及び第4条の規定に基づき、後任の方を任命するものでございます。</p> <p>教育委員会委員から古田委員、市内高等学校長から河野大分県立日田高等学校校長、それから市立中学校校長から江嶋日田市立三隈中学校校長に就任をいただきたいと思います。</p> <p>任期につきましては前任者の残任期間となりますことから、平成31年1月28日から平成31年の3月31日まででございます。</p> <p>以上でございます。よろしく申し上げます。</p>
教 育 長	<p>それでは、ただいま説明がありました日田市奨学資金運営委員会委員の委嘱についてでございますが、これについては何か御質疑等がございますでしょうか。（「ありません」と呼ぶ者あり）よろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）</p> <p>それでは、議案第1号につきましては原案のとおり可決してもよろしいでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）</p>

<p>教 育 次 長</p>	<p>それでは、議案第1号、日田市奨学資金運営委員会委員の委嘱については、原案のとおり可決といたします。</p> <p>次に、議案第2号について説明をお願いします。</p> <p>議案集の3ページをお願いいたします。</p> <p>議案第2号、日田市指定文化財の指定申請物件の諮問についてでございます。</p> <p>おきあげ人形とその製作道具につきまして、日田市文化財保護条例第26条の規定に基づきまして、日田市指定文化財の指定について日田市文化財保護審議会に諮問するものでございます。</p> <p>文化財保護課から御説明を申し上げます。</p>
<p>文化財保護課長</p>	<p>文化財保護課でございます。</p> <p>議案第2号、日田市指定文化財の指定申請物件の諮問についてでございます。</p> <p>今回の案件につきましては、日田市文化財条例第26条の規定に基づき日田市文化財保護審議会に諮問するものでございます。</p> <p>諮問する物件につきましては、日田市指定有形民俗文化財候補といたしまして、名称がおきあげ人形とその製作道具、文化財の所在地は日田市有田町1520、所有者は川津三郎氏でございます。文化財の概要につきましては、明治後期から昭和中期ごろまでに作られた、おきあげ人形と下絵及びその製作道具でございます。</p> <p>具体的な申請物件につきましては、おきあげ人形とその下絵71組、道具7点、額装の押絵とその下絵1組、押絵羽子板とその下絵2組、面目43点でございます。</p> <p>4ページから5ページにかけては、おきあげ人形とその製作道具のリスト及び6ページから11ページにかけては実際の人形等の写真を掲載しております。</p> <p>ここで、9ページの写真の中で下から2番目ですが、62番の番号が抜けておりますので、追加訂正方をお願いいたします。</p> <p>それから、もう1カ所、10ページの上から3段目の66番が、70番の間違いでございます。訂正方よろしくをお願いいたします。申し訳ございません。</p> <p>私からは、以上でございます。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>それでは、議案第2号について説明がありましたが、何か御質疑等はございますでしょうか。</p>

諫本教育長 職務代理者	これは、内容もすばらしく、かなり量もあるんですが、指定を受けたときに、この管理はどうなるんでしょうか。
文化財保護課長	市指定有形文化財の指定を受けた場合も、管理責任者は所有者になります。保管につきましては、所有者御自身で行っていただきます。市の補助といたしましては、製作道具が破損した場合、修理につきまして上限20万までの補助がありますが、現在、製作は行われておりませんので、その可能性は低いかと思います。 以上でございます。
諫本教育長 職務代理者	例えば、虫食いなどで修理が必要となった場合、それは補助の対象にはならないんでしょうか。
文化財保護課長	はい、それは対象になりません。
教 育 長	ほかにございますか。
永 山 委 員	指定文化財になっても、所有者の所有のままで、自宅で保管するんでしょうか。例えば、博物館で湿度等の適正なところで管理するというようなことにはならないんですか。
文化財保護課長	あくまでも所有者の管理となりますので、展示等をする場合は当然、持ち出しの許可をいただいて進めるようになります。 また、所有者の方から日田市へ寄託されれば日田市において保管ということも考えられます。
奥 平 委 員	川津さんの自宅での一般公開みたいなものは今後、予定されてるんですか。見たいと思うんですが。
文化財保護課長	川津さんは、個人的に毎年ひなまつりの時期の2月15日から3月末までは自宅で飾っておられますので、近くの小学生や興味のある方は見に行っておりますので、ぜひよろしくをお願いします。
奥 平 委 員	PRして盛り上がっていただいたらいいかなと思います。
教 育 長	今までも自宅で展示をされているということですね。
諫本教育長 職務代理者	豆田や隈で展示されてる方も、指定されてるものとそうでないものとあるということですか。

文化財保護課長	<p>個人で所有を一部されてる方もおられますが、川津さんの所有のおきあげ人形につきましては写真にもございますとおり、人形の下絵がありますし、その製作道具もあります。そういった製作過程がわかるものにつきましては非常に貴重だということで、今回、指定申請があったというものでございます。</p> <p>それから、指定までの経過につきましては、今定例委員会で諮問の御議決をいただきましたら、文化財保護審議会に諮問をいたします。その審議会の中で調査担当委員を決めさせていただいて現地調査、また調書の作成をいたしまして、文化財保護審議会に諮りまして、そこで承認が得られましたら、また当定例委員会に答申をいたしまして、ご議決をいただきまして指定となります。御議決後、告示をして正式に日田市の指定文化財として指定となります。</p>
教 育 長	<p>正式な指定までの流れということですね。ほかに御質疑等はございますか。よろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）</p> <p>それでは、議案第2号、日田市指定文化財の指定申請物件の諮問について、おきあげ人形とその製作道具等ですが、原案のとおり可決してもよろしいでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）</p> <p>それでは、議案第2号は原案のとおり可決といたします。議案は以上でございます。</p> <p>続きまして、報告事項について説明をお願いいたします。報告第1号についてお願いします。</p>
書 記	<p>それでは、議案集の12ページをお願いいたします。</p> <p>報告第1号、平成30年12月期分寄附採納についてでございます。</p> <p>まず、地区寄附の採納が3件ございまして、1件目が五反田病院理事長五反田利幸様より若宮小学校へ備品購入費として10万円を御寄附いただいております。五反田先生には平成13年より毎年、同様の御寄附をいただいております。</p> <p>2件目と3件目は、清水町の井上太香美様から北部中学校と三和小学校へ図書購入費としてそれぞれ5万円を御寄附いただいております。井上様にも、平成13年より毎年同様の御寄附をいただいております。</p> <p>次に、一般の寄附の採納が5件ございまして、まず1件目が伊万里市民図書館とフレンズいまり様から古本市の売上金より平成29年の九州北部豪雨で被害を受けました小野小学校に対しまして図書購入費として5万円を御寄附いただいております。</p> <p>次に、大山町の刀根実幸様から市内小中学校の全学級と保健室</p>

<p>教 育 長</p>	<p>へ、御自身が製作されましたオリジナルのチャリティーカレンダー 2019、18万円相当を御寄附いただいております。刀根様から は、平成27年より同様の御寄附をいただいております。</p> <p>次に、3件目でございますが、下飛田小児科医院長下飛田毅様から 桂林小学校へ、朝日写真ニュース1年分6万円相当を御寄附いた だいております。下飛田先生には、平成9年より同様の御寄附をいた だいております。</p> <p>次に、一般財団法人井上家文化教育振興会様から教職員研修費助 成金として50万円を御寄附いただいております。この御寄附につ きましては、昭和39年から継続していただいております。</p> <p>次に、日田商工会議所女性会様から淡窓図書館へ寄贈図書124 冊20万円相当を御寄附いただいております。日田商工会議所女性 会様からは、昭和54年より同様の御寄附をいただいております。</p> <p>12月につきましては、以上8件、金額が75万円、物品相当額 44万円、合計で119万円相当の御寄附をいただいております。</p> <p>報告第1号につきましては、以上でございます。</p> <p>報告第1号につきまして、何か御質疑等はございますでしょうか。 よろしいですか。（「いいです」と呼ぶ者あり）</p> <p>それでは、御質疑等ないようですので、報告第2号について説明 をお願いします。</p>
<p>咸宜園教育研究 センター長</p>	<p>咸宜園教育研究センターでございます。私からは、報告第2号、 平成30年度咸宜園教育顕彰事業の受賞者について報告をさせてい ただきます。議案集の14ページをお願いいたします。</p> <p>咸宜園教育顕彰事業とは、廣瀬淡窓や咸宜園教育の理念とその業 績を顕彰し、さらに継承するため平成23年度から本事業を創設し て取り組んでおります。廣瀬淡窓や咸宜園の調査・研究活動の発展 に寄与する論文や著作物、または淡窓が実践した咸宜園教育の普及 に貢献した個人及び団体の活動などを咸宜園の日記念事業において 表彰しているものでございます。</p> <p>議案書13ページに戻っていただきまして、今年度の咸宜園教育 顕彰事業におきましては、教育文化部門への応募はなく、また学術 研究部門につきましては、今年度から咸宜園教育研究センター研究 奨励事業としてお2人の研究者にそれぞれのテーマで調査・研究を いただくことになりましたことから、教育研究部門、学術研究部門 とも該当なしということになりました。</p> <p>さらに、廣瀬淡窓賞につきましても両部門の該当者がいないこと から、廣瀬淡窓賞につきましても該当者なしということになりま</p>

	<p>す。</p> <p>最後になります。議案集15ページをお願いいたします。</p> <p>例年行われております咸宜園の日記念事業についての御案内をさせていただきます。</p> <p>今年度は、咸宜園の日記念講演会に、先ほど説明いたしました咸宜園教育研究センター研究奨励事業の報告会をあわせてとり行うことにいたしました。日時は平成31年2月24日(日曜日)、時間は午後1時から4時半としております。場所はパトリア小ホールとなります。今回は第1部を咸宜園の日記念事業、第2部を咸宜園教育研究センター研究奨励事業報告会といたしました。</p> <p>第1部では、日隈こども園の園児による「休道の詩」朗読(ろうしょう)、咸宜園世界遺産登録推進小学生作文コンクール発表会、それに記念講演といたしまして筑紫女学園大学時里奉明教授の講演会を予定しております。</p> <p>なお、(4)の日本遺産アイデア募集事業表彰式につきましては、先日審査会がありまして、これにつきましては該当者がありませんでしたので、今回は行わないことになりました。</p> <p>第2部につきましては、現在、咸宜園教育研究センター研究奨励事業として調査・研究をしていただいております松岡重紀さん、それから川邊雄大さんの研究成果について報告をいただくことにしております。</p> <p>以上が、咸宜園の日記念事業の御案内でございます。どうぞよろしく申し上げます。</p> <p>私からは、以上でございます。</p>
教 育 長	<p>それでは、報告第2号、咸宜園教育顕彰事業の受賞者等についての説明がございましたが、何か御質疑等はございますでしょうか。</p> <p>学術研究部門が研究奨励事業と変わり、咸宜園の日で報告会があるということ、また教育文化部門については応募がなく、それに伴って廣瀬淡窓賞も該当者なしというような説明がございました。</p> <p>咸宜園の日の第1部の記念講演について、少し説明いただけますか。</p>
咸宜園教育研究センター長	<p>咸宜園教育の影響ー井上知愚(ちぐ)・昆江(こんこう)と「柳園塾(りゅうえんじゅく)」という講演になっております。</p> <p>この井上知愚と昆江さんにつきましては、咸宜園の門下生でございます。両者とも咸宜園にいられて勉強された後、久留米で柳園塾という塾を開設して、その経営に当たったということでございます。</p>

教 育 長	この講演の時間はどのくらいになりますか。
咸宜園教育研究 センター長	1時間を予定しております。
教 育 長	第2部のほうは、研究報告は何分ずつになりますか。
咸宜園教育研究 センター長	松岡さんについては30分程度。川邊さんにつきましては40分から50分になると思います。
教 育 長	<p>それでは、できるだけ多くの方に実際来ていただくように、また呼びかけを、よろしくお願いします。</p> <p>それでは、報告事項は以上でございます。</p> <p>その他についてお願いします。</p>
教育総務課長	それでは2月の定例教育委員会の日程でございます。2月22日の金曜日、13時30分から勉強会、15時から定例教育委員会ということでお願いしたいと思っております。
教 育 長	<p>2月の定例教育委員会、2月22日ということでございますが、よろしいでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）</p> <p>それでは、提案のとおり2月22日で予定をよろしく願いいたします。</p> <p>それでは、予定されていた内容は以上でございますが、そのほか何か委員さんからございますでしょうか。よろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）</p> <p>それでは、以上をもちまして1月の定例教育委員会を閉会いたします。どうもお疲れさまでした。</p>
	終了時刻：午後3時24分